

(様式9-1)

【主幹・主任教諭公募 募集要項】

「東京都立片倉高等学校教員公募」実施のお知らせ

自分のもつ能力や適性を生かし、自分の意志で応募できる制度です。チャレンジ精神に富み、意欲あふれる教員の積極的な応募をお待ちします。

都立片倉高等学校における

「主幹教諭・主任教諭」を求めています。

趣 旨

造形美術コースを持つ普通科高校において教科・生徒指導リーダーシップを発揮でき、校務運営（教務、進路、生活指導）に意欲と実績のある教員

応募の対象

- ① 都立高等学校に勤務している主幹教諭（以下、主幹教諭からは教育管理職候補者、主幹教諭（養護）は除く。）、主任教諭で、募集する教科・科目の選考区分で採用され入都した者であって、令和8年3月31日現在、現任校において3年以上勤務している者
- ② 都立及び区立中高一貫教育校に勤務している主幹教諭、主任教諭で、募集する教科・科目の中・高共通又は高校の選考区分で採用され入都した者であって、令和8年3月31日現在、現任校において3年以上勤務している者
- ③ 都立特別支援学校に勤務している主幹教諭、主任教諭で、募集する教科・科目の中・高共通又は高校の選考区分で採用され入都した者であって、令和8年3月31日現在、現任校において3年以上勤務している者

※ 新規採用後1回目の異動に該当する者は対象としない。

※ 現在都立学校に勤務している者で令和8年3月31日現在64歳以下である次年度暫定再任用教員（フルタイム勤務に限る。）は、現在勤務している職と同等以下の職に応募することができる（現に管理職である者の申込みも可能とする。）。

※ 都立島しょ校に勤務している教諭で、募集する教科・科目の選考区分で採用され入都した者であって、令和8年3月31日現在、現任校において3年以上勤務している者については、教諭であっても「主幹・主任教諭公募」に応募することができる。

また、上記によらず、都立島しょ校に勤務する主任教諭、教諭は、新規採用後1回目の異動であっても応募の対象とする。また、「主幹・主任教諭公募」において、最大3校まで応募することができる。

募集の人員

教務経験又は生活指導経験のある主幹教諭又は主任教諭（美術、保健体育（男子）、数学）、正規1名、再任用1名、島しょ校から異動する主任教諭又は教諭1名

応募の手続

所属校校長から、別紙「応募用紙（様式1-5）」、「推薦書（様式3-1（都立校）、様式3-2（公立小中）」及び教科指導、生徒指導及び部活動、分掌等に関する実績や研究物があれば、別紙様式1-5の裏面に11ポイント、40字、40行程度で記載し、電子データにより都立片倉高等学校副校長萩原宛てに提出する。

提出締切日：令和7年9月17日（水）必着

選考の方法

- ① 書類審査の上、個別面接を実施する。
- ② 面接の結果通知は、定期異動の異動内示をもって通知に代える。

任 用 等

主幹・主任教諭公募の選考に合格した者は、異動時に本校教員として任用する候補者となる。

そ の 他

面接の時間について希望がある場合には申し出ること。

問合せ先

東京都立片倉高等学校「教員公募制担当」

副校長 萩原 直紀

所在地 〒192-0914

電 話 042-635-3621